



倉庫内に撮影スタジオ

三鷹倉庫 即日納品が好評

機材が充実しており、様々なニーズに対応できる

撮影後の商品棚戻しは一切不要。メール、電話で受注後、撮影をすぐに始められ、時間もコストも軽減で

三鷹倉庫(関武士社長、大阪市生野区)は、倉庫内に撮影スタジオを設置し、荷主などから商品の写真撮影を請け負っている。急な受注があっても即日撮影、即日納品が可能。ネットショップの商品説明やカタログ、商品コンベに写真が使用され、好評を得ている。神戸センター(神戸市東灘区)に撮影スタジオ「STUDIO MITAKA LABO」を設置。従来、商品撮影は外部に依頼していたが、内製化したほうが効率的と考えた。荷主のコンベ条件によっては、写真撮影も可能な倉庫業者が加えられる場合もある。倉庫内にスタジオを設置することで、商品の在庫確認や確保、機材・カメラマンの手配、撮影後の商品棚戻しは一切不要。メール、電話で受注後、撮影をすぐに始められ、時間もコストも軽減で

機材が充実しており、真上から撮影したり、コンベーター制御のターンテーブルを使用して360度撮影し、ウェブ上で商品を回転させながら見られたり、様々なニーズに対応できる。複数アイテムのセット撮影、画像加工も可能だ。神戸センターではEC(電子商取引)物流も手掛けており、ネットショップに使用したいという依頼も多い。スポーツウェア、制服、

靴などアパレル関係の受注が目立つという。庫内にある業務用のアイロンでシワを伸ばすこともできる。更に、貿易・通関業も手掛けているため、通関で求められる写真の撮影依頼もある。食品であれば成分表や賞味期限を示す必要があるが、ブレやピンボケで成分が見えないと使用できないため、重宝されている。庫内業務をこなしながら撮影も行っている、倉庫運

営部の大西弘氏は「顧客からリピートで依頼を受けることが多く、ありがたい。倉庫の付加価値を高められる撮影所にした」と話している。また、ホームページに使う写真や、社員の家族写真といった撮影もしており、会社のPRや福利厚生にも役立っている。ノウハウを生かすため、顧客の要望があれば他の倉庫にも撮影スタジオの設置を検討する。(根来冬太)